

平成 28 年度表彰について

公益社団法人 におい・かおり環境協会
表彰委員長 藤倉 まなみ

平成 28 年度の表彰を平成 29 年度定期総会懇親会において行うこととし、機関誌「におい・かおり環境学会誌」（平成 28 年 9 月号）および協会ホームページへの掲載により表彰候補者推薦募集を行った。本年度は推薦等はなく、各賞選考部会における検討結果を受けて表彰委員会で審議し、平成 28 年度第 3 回理事会で承認を得て、以下のとおり各賞の受賞者を決定した。

1. 功労賞

（敬称略、以下同様）

功労賞は本協会の発展に貢献もしくははにおいに関する分野において特に優れた功績を認められた個人に贈呈されるものであり、50 歳以上の者を対象者とする。受賞者は以下のとおりである。

○ 平井 光代（ひらい環境微生物研究所）

（受賞理由）

平井光代氏は、長期にわたり本協会の編集委員や学会委員として、学術・研究面で精力的にご活躍され、協会の運営に多大な貢献をされました。

○ 岩崎 好陽（故人 前公益社団法人におい・かおり環境協会 会長）

（受賞理由）

岩崎好陽氏は、本協会の副会長及び会長を歴任され、副会長時代には臭気対策アドバイザー資格を制定され、また、10 年間の会長時代には、公益法人改革に合わせて新たな事業を立ち上げられ、協会の運営等に多大な貢献をされました。

2. 学術賞

学術賞はにおいに関する一連の論文、著作等、学術的研究成果が特に優れた個人に贈呈されるものであり、30 歳以上の者を対象者とする。受賞者は以下のとおりである。

○ **関根 嘉香** (東海大学 理学部化学科 教授)

(受賞理由)

関根嘉香氏は、生体の代謝反応により皮膚から放散される皮膚ガス（におい）の研究を手がけ、医療への応用に取り組んでいる。皮膚ガスに含まれる化学物質の種類や量の分析、および医療現場への利用可能性を見出すなど室内空間のにおい分析研究への貢献は多大である。

3. 技術賞

技術賞は、個人又はグループで、においに関する調査研究又はにおい対策技術等に関して顕著な貢献があったと認められた個人、法人、団体・グループに贈呈されるものである。受賞者は以下のとおりである。

○ **一般財団法人畜産環境整備機構畜産環境技術研究所**

(受賞理由)

機構は、今まで開発してきた個別の臭気対策の技術や畜産経営などを総合的に体系化し日本型の悪臭防止最適管理手法を策定・普及することで、悪臭問題の解決を図り畜産振興に資すると考え取り組んできた。畜産事業者が効果的な対策を取ることができ、苦情削減の技術として大いに期待できる。

4. におい・かおり環境賞

においの街づくりなどの良好なかおり環境の向上に顕著な貢献があったと認められた個人、法人、団体・グループに贈呈されるものである。受賞者は以下のとおりである。

○ **大分香りの博物館**

(受賞理由)

大分香りの博物館は、一般の方々がいつでも「香りの歴史・文化・学術」等に触れて学ぶことができるように工夫が施され、独創的な常設展示、さらに企画展や香りの調合体験コーナーを設けるなど、来訪者が普段経験できない香りの世界を作り上げている。

これからも「香りの博物館」として様々な情報を発信し、多くの人たちに感動と夢を与えられるよう、活動されることを期待しております。

以上